

G21F	X線, ガンマ線, 微粒子線または粒子衝撃に対する防護; 放射能汚染物質の処理; そのための汚染除去装置 (薬物手段による放射線防護 A61K8/00, A61Q17/04; 宇宙船内のもの B64G1/54; 原子炉と結合したもの G21C11/00; X線管と結合したもの H01J35/16; X線装置と結合したもの H05G1/02)	5/018	・・シリンジの遮蔽体または支持体 (放射性物質の人体への適用のためのシリンジの遮蔽 A61M36/08) [5]
		5/02	・容器内の放射線源を制限して露出させる手段を有するもの
		5/04	・・露出を制御する手段, 例. 時間, 開口の大きさ (X線への露出制御 H05G1/00)
		5/06	・容器の細部または付属品 [5]
		G	放射性物質による汚染を防止するための手段を有するもの
		M	火災時の対応構造に特徴のあるもの
		Z	その他のもの
		5/08	・・衝撃吸収装置, 例. 容器のための衝撃緩衝装置 [5]
		5/10	・・熱除去システム, 例. 循環流体または冷却フィンを用いるもの [5]
		N	冷却手段に関するもの
		P	・冷却フィンに関するもの
		Q	ドレンまたはベント構造に関するもの
		Z	その他のもの
		5/12	・・容器のための閉鎖装置; 密封装置 [5]
		D	シ - ル構造に特徴のあるもの
		E	・漏洩監視, 試験装置を有するもの
		Z	その他のもの
		5/14	・・容器または SHIPPING ケースを取り扱うための装置, 例. 輸送装置 [5]
		H	容器等の取扱手段に関するもの
		T	容器等の輸送手段に関するもの
		Z	その他のもの
		7/00	遮蔽されたセルまたは部屋
		C	円筒形状のもの
		K	組立式のもの
		R	RI線源貯蔵設備 (容器も含む)
		S	核シェルタ - (主分類は E04H9/08)
		Z	その他のもの
		7/005	・壁を貫通する遮蔽された通路; 閉鎖装置; 部屋間の移送装置 (グロ - ブボックス間 G21F7/047) [5]
		7/01	・・流体手段による移送 [5]
		7/015	・部屋の雰囲気, 温度または圧力制御装置 [5]
		7/02	・観測者を遮蔽するが目視可能な観測装置
		7/03	・・窓, 例. 遮蔽されたもの [5]
		7/04	・遮蔽されたグロ - ブボックス
		7/047	・・遮蔽された通路; グロ - ブボックス間の閉鎖または移送手段 [5]
		7/053	・・グロ - ブ取り付け手段 [5]
		7/06	・遠隔操作装置との組合せ, 例. マニピュ - タとの組合せ
		M	マニピュレ - タとの組合せに特徴のあるもの
		J	蒸気発生器メンテナンス用
		G	ガ - タ, レ - ル, マスト等を有するもの
		K	壁を貫通して設置されているもの
		R	RI線源の取扱いに関するもの
		Z	その他のもの
		9/00	放射性汚染物質の処理; そのための汚染除去装置 [2,5]
ファセット分類記号			
適用範囲 (9/00 ~ 9/36)			
GDB	沸騰水型原子炉 [BWR]		
GDC	・新型沸騰水型原子炉 [ABWR]		
GDF	高速増殖炉 [FBR]		
GDL	軽水炉 [LWR]		
GDP	加圧水型原子炉 [PWR]		
GDR	ガス冷却炉		
GDT	・高温ガス炉 [HTGR]		
GDU	・・ペブルベッド型		
GDV	自然循環型原子炉		
1/00	材料の組成に特徴のある遮へい		
1/02	・均質遮へい材の選択		
1/04	・・コンクリ - ト; 他の水硬性材料		
1/06	・・セラミック; ガラス; 耐火物質 (サ - メット G21F1/08)		
1/08	・・金属; 合金; サ - メット, すなわちセラミックと金属との混合焼結体		
1/10	・・有機物質; 有機担体中に分散するもの		
1/12	・薄板状遮へい材料		
3/00	物理的形態に特徴のある遮へい, 例. 細粒, または材料の形状に特徴のある遮へい		
	E	粒状物または液状物を出入れする構造のもの	
	F	変形可能なもの	
	G	・シ - ト状のもの	
	L	迷路構造のもの	
	M	鉛毛または鉛繊維状のもの	
	N	中性子遮蔽用のもの	
	P	配管等の貫通孔におけるもの	
	S	ついたて, 扉	
	T	配管におけるもの	
	Z	その他のもの	
3/02	・衣服		
	A	衣服	
	B	・布地に特徴を有するもの	
	Z	その他	
3/025	・・着用する人を完全に覆う衣服 [5]		
3/03	・・エプロン [5]		
3/035	・・グロ - ブ (グロ - ブボックスへの取り付け手段 G21F7/053) [5]		
3/04	・ブロック; ブロックよりなる遮へい		
5/00	輸送または持運び可能な遮へい容器		
	K	製造方法に関するもの	
	Z	その他のもの	
5/002	・液体放射性廃棄物用の容器 [5]		
5/005	・固体放射性廃棄物用の容器, 例. 最終処分 [5]		
5/008	・・燃料要素用の容器 [5]		
5/012	・・容器内の燃料要素ラック [5]		
5/015	・放射線源を格納するためのもの, 例. 放射線照射装置のための放射線源運搬装置; 放射性同位体の容器 [5]		

	A	付着防止		G	PH 調整
	B	カバ - の着脱による汚染防止		Z	その他のもの
	C	塗布による被膜形成	9/06 501	...	処理システム全般
	N	消滅処理		A	処理システムの制御
9/02	Z	その他のもの		B	処理システムの監視
		・気体の処理 [2]		Z	その他のもの
	B	隔膜の利用	9/06 511	...	半透膜を利用した分離によるもの例、 逆浸透、電気透析、限外濾過
	E	UF6 の処理		A	処理対象液が特定されるもの
9/02 501	Z	その他のもの		B	・除染廃液の処理
	...	処理システム		C	・イオン交換樹脂再生廃液の処理
	A	流量制御の利用		D	・非水性液体の処理
9/02 511	Z	その他のもの		E	装置構造に特徴
	...	吸着によるもの		F	・中空系膜型濾過装置の利用
	A	特定成分の吸着処理		G	・その細部に特徴
	C	・ヨウ素の吸着処理		L	逆洗に関するもの
	D	・NOx 処理を共にこなうもの		M	装置の監視、運転制御
	E	・NOx 処理に用いる吸着剤及びその 取り扱い	9/06 521	Z	その他のもの
	F	・NOx 処理に用いる吸着装置		...	濾過処理
	L	・希ガスの吸着処理		A	処理対象液が特定されるもの
	M	・希ガスに用いる吸着剤及びその取 り扱い		B	・除染廃液の処理
	N	・希ガスに用いる吸着装置		C	・廃棄物貯蔵プ - ル水の循環浄化
	P	・水素同位体の吸着処理		E	装置構造に特徴
	S	吸着剤及びその取り扱い		F	・ろ過要素の交換を容易、安全化し た構造
	T	吸着装置		G	・回転力を利用するもの
9/02 521	Z	その他のもの		J	濾過助材、プレコ - ト助材を使用 するもの
	...	湿式吸収によるもの		K	・助材としてイオン交換樹脂を使用
	A	特定成分の湿式吸収処理		L	・原子炉冷却水系の浄化用
	B	・NOx 及び SOx の湿式吸収処理		M	濾材材質に特徴
9/02 531	Z	その他のもの		N	逆洗に関するもの
	...	低温液化分離によるもの		P	濾過装置の監視、運転制御
	A	希ガスの低温液化分離		Z	その他のもの
9/02 541	Z	その他のもの	9/06 531	...	電磁フィルタの利用
	...	再結合によるもの	9/06 541	...	遠心分離、サイクロン分離の利用
	A	触媒及びその取り扱い	9/06 551	...	酸化、還元剤の利用
	B	再結合装置		A	有機物の湿式酸化分解
	E	廃熱を利用するもの		Z	その他のもの
	F	複数の系をもつもの	9/06 561	...	電解の利用
	G	流量を制御するもの	9/06 571	...	液状金属ナトリウムの処理
	H	加熱、冷却に特徴をもつもの		A	ナトリウムの不活性化処理
9/02 551	Z	その他のもの		C	ナトリウム中の不純物の除去
	...	フィルタ - の構造及びその取り扱い		D	・吸着、捕獲材の利用
	A	フィルタ - の設置		E	・コ - ルドトラップの利用
	B	フィルタ - の交換		F	・不純物の除去装置の監視、運転 制御
	C	ろ過材の充填、排出		G	・再生に関するもの
	E	フィルタ - の構造		Z	その他のもの
9/02 561	Z	その他のもの	9/06 581	...	再処理工程からの廃液処理
	...	貯蔵		A	非水性液体の処理
	A	ポンペを利用するもの		C	特定方法による処理
	B	イオン注入を利用するもの		D	・加熱による粉粒体化
9/04	Z	その他のもの		E	・不溶性成分を生成させるもの
	...	液体の処理 [2]		F	・酸化、還元剤の利用
	A	移送に関するもの		G	・電解を利用
	B	・スラリー - 状のものの移送		H	・抽出の利用
	D	液体の状態監視、測定に関するもの		J	・吸着、イオン交換の利用
	F	ドレンに関するもの		Z	その他のもの
9/06	Z	その他のもの	9/06 591	...	トリチウム水の処理
	...	処理方法	9/08	...	蒸発によるもの; 蒸留によるもの
	F	加熱脱硝			

9/08	501	・・・非水性液体の処理	A	イオン交換樹脂の使用方に特徴
9/08	511	・・・蒸発方法に特徴〔501,531,541 が優先〕	B	・陽イオン交換樹脂の使用
	A	特定液体の蒸発方法	C	・陰イオン交換樹脂の使用
	B	・含有成分との反応剤を用いた前処理	D	・キレ-ト樹脂の使用
	D	非特定液体の前処理に特徴	F	装置構造に特徴
	F	乾燥状態まで水分蒸発させるもの	G	・原子炉冷却水系の浄化装置
	Z	その他のもの	H	・プ-ル水の浄化装置
9/08	521	・・・使用装置に特徴〔501,541 が優先〕	J	イオン交換樹脂自体に関するもの
	A	特殊な蒸発手段を用いる装置	K	逆洗・再生に関するもの
	B	・乾燥状態まで水分蒸発させるもの（薄膜型蒸発乾燥器 531）	L	・クラッドの分離
	C	・特殊電気加熱手段（例・マイクロ波）を用いるもの	M	・両性樹脂の相互分離
	D	・多孔質体を含浸させて蒸発するもの	N	逆洗、再生工程の制御
	G	補助的装置部分に関するもの	Z	その他のもの
	H	・気水分離部に関するもの	9/14	・・・焼却によるもの；加焼，例・乾燥，によるもの
	Z	その他のもの	A	有機溶媒に関するもの
9/08	531	・・・薄膜型蒸発器を使用するもの	B	・有機溶媒用焼却装置
	A	方法に特徴	D	方法に関するもの〔A 優先〕
	B	・被処理液の前処理、予備調整に特徴	F	装置に関するもの〔B 優先〕
	E	装置に関するもの	Z	その他のもの
	F	・薄膜型蒸発器本体構造に特徴	9/16	・・・安定な固体媒体に固定する方法
	H	装置の制御、運転方法に特徴	V	特定の無機-有機味合固化マトリックスによるもの
	Z	その他のもの	Z	その他のもの
9/08	541	・・・装置の制御、運転方法に特徴〔531 優先〕	9/16 501	・・・特定の固化剤に限定されない方法
	A	そのための装置構造に関するもの	9/16 511	・・・固化マトリックスが無機質であるもの
	Z	その他のもの	A	特定の固化結合剤の使用
9/10	・・・凝集沈殿によるもの	B	・ケイ酸アルカリの使用	
	A	凝集沈降分離方法に特徴	Z	その他のもの
	B	・特定廃液に関するもの	9/16 521	・・・セメントを用いて固化
	C	沈降分離装置に特徴	A	方法に特徴
	E	特定成分を不活性沈殿化して液体から分離するもの	B	・液状のままでセメント固化
	F	・ハロゲン、無機酸根を不溶性沈殿化して分離（G 優先）	C	・特定成分廃液を前処理して固化
	G	・U,PU 等アクチニド元素、セシウムを不溶性沈殿化して分離	D	・・・ホウ素含有廃液の固化
	Z	その他のもの	F	・セメント、混和材の材質に特徴
9/12	・・・吸収によるもの；吸着によるもの；イオン交換によるもの	G	・養生、硬化工程に特徴	
9/12 501	・・・吸着によるもの	H	使用装置に特徴	
	A	使用する吸着剤に特徴	J	インドラムミキシング方式で固化
	B	・無機系吸着剤の利用	Z	その他のもの
	C	・・・活性炭の利用	9/16 531	・・・セラミックス化して固化
	D	・・・チタン系吸着剤に利用	A	使用原料の材質、生成物組成に特徴
	E	・・・フェライトの利用	Z	その他のもの
	F	・・・ゼオライトの利用	9/16 541	・・・ガラスにより固化
	G	・・・天然鉱物の利用	A	方法に特徴
	J	吸着方法に特徴	B	・前処理に特徴
	K	吸着装置構造の特徴	C	・使用原料の材質、生成ガラス組成に特徴
	Z	その他のもの	D	・・・特定成分含有液の処理におけるもの
9/12 511	・・・イオン交換によるもの	F	・加水分解ゲル状物を利用するもの	
	A	特定の無機イオン交換体物質の使用	G	・被処理液含浸部材を利用するもの
	Z	その他のもの	J	原料のプラントへの供給
9/12 512	・・・イオン交換樹脂の利用	K	使用装置に特徴	
		L	・溶融炉に関するもの	

M ... 溶融炉からの融液排出に関するもの
 N ... オフガス排出部に関するもの
 P 装置の監視、運転制御
 Z その他のもの
 9/16 551 固化マトリックスが有機質であるもの
 9/16 561 アスファルトを用いて固化
 A 方法に特徴
 B ・添加剤に特徴
 D 装置に特徴
 Z その他のもの
 9/16 571 合成樹脂を用いて固化
 A 方法に特徴
 B ・熱硬化性樹脂の使用
 C ・特定の熱硬化性樹脂の使用
 F ・熱可塑性樹脂の使用
 G ・特定の熱可塑性樹脂の使用
 J 装置に特徴
 K ・熱可塑性樹脂使用時に用いるもの
 L 固化処理時の監視、制御
 Z その他のもの
 9/18 ... 生物的方法
 9/20 ... 液体廃棄物処分
 9/22 ... タンクまたは他の容器内での貯蔵によるもの
 A タンク貯蔵
 F ・タンクの形状、構造
 G ... 遮へい、臨界防止を考慮したもの
 J ・貯蔵中に加熱または冷却を行なうもの
 K ・貯蔵中の攪拌
 L ... 外部への液体循環による攪拌
 M ・タンクからの拔出し、排出に特徴
 P ・貯蔵液面上方に関するもの、例、蓋、カバ - ガス
 Q ・貯蔵状態の監視、測定に関するもの
 B ・ライニング貯槽
 S ... ライニング貯槽の形状、構造
 T ... ライニング貯槽の施行、形成方法
 C 貯蔵ブ - ルの形状、構造
 D 非大型容器の形状、構造
 Z その他のもの
 9/24 ... 地中貯蔵によるもの; 水中貯蔵によるもの、例、海洋貯蔵
 9/26 ... 水中への稀釈によるもの、例、海洋、川への稀釈
 9/28 ・固体の処理 [2]
 A 移送に関するもの
 B 粉粒体の移送
 Z その他のもの
 9/28 501 ... 固体表面の汚染除去〔591 優先〕
 A 除染作業用補助装置
 B ・壁面除染作業に使用するもの
 C ・分解除染作業に使用するもの
 Z その他のもの
 9/28 511 ... 特定の除去手段の利用
 A 真空吸引によるもの

B ・自走式装置を用いるもの
 C 汚染物質の付着塗膜、粘着層のはく離によるもの
 E 核燃料の除染
 Z その他のもの
 9/28 521 液体との接触によるもの
 A 除染対象が特定されているもの
 B ・原子力プラント設備の非分解除染
 C ... 圧力容器、その内部設備の除染
 D ... 配管の除染
 E ・核燃料の除染
 J ・廃棄物処理装置の除染
 Z その他のもの
 9/28 522 水噴射の利用
 A 除染対象が特定されているもの
 B ・原子力プラント設備の非分解除染
 C ... 圧力容器、その内部設備の除染
 E ・核燃料の除染
 F ・制御棒駆動装置の除染
 H ・タンク大型容器内部の除染
 J ・廃棄物処理装置の除染
 Z その他のもの
 9/28 525 化学的除染
 A 使用化学物質に特徴
 B ・有機物成分に特徴
 D ・酸化 / 還元能を有する成分に特徴
 E ... セリウムを含むもの
 G 洗濯処理
 H ドライクリ - ニング処理
 Z その他のもの
 9/28 531 固体粒子の噴射の利用
 A 粒子の材質に特徴
 B ・氷、ドライアイス
 Z その他のもの
 9/28 541 ブラシの利用
 A 除染対象が特定されているもの
 B ・原子力プラント設備の非分解除染
 C ... 圧力容器、その内部設備の除染
 D ... 壁面の除染
 E ・核燃料の除染
 F ・制御棒駆動装置の除染
 Z その他のもの
 9/28 551 表面の切削・研磨によるもの
 A 溶融状態にして削除
 Z その他のもの
 9/28 561 超音波の利用
 A 除染対象が特定されているもの
 B ・原子力プラント設備の非分解除染
 E ・核燃料の除染
 Z その他のもの
 9/28 571 電解の利用
 A 方法に特徴
 B ・他の除染手段との併用のみに特徴

	C	・交番電解するもの		C	・特定の熱硬化性樹脂の使用
	D	・電解液組成に特徴		D	・・・不飽和ポリエステル樹脂の使用
	E	装置に特徴		F	・熱可塑性樹脂の使用
	F	・除染対象物を陽極とする装置		G	・特定の熱可塑性樹脂の使用
	J	電解除染液の再生の特徴		J	使用装置に特徴
	Z	その他のもの		K	・熱可塑性樹脂使用時に用いるもの
9/28 581	・・・	ふき取りによる汚染除去		L	固化処理時の監視、制御
	A	連続体状ふき取り部材の使用		Z	その他のもの
9/28 591	Z	その他のもの	9/30 531	・・・	切断、破碎、粉碎〔解体を含む〕
	・・・	溶融金属、ナトリウム付着汚染物の汚染除去		A	廃フィルタの処理〔気体処理用のものが対象〕
	A	除染方法が特定できるもの		B	・外枠を切離すもの
	B	・液体と反応		D	切断減容
	C	・気体と反応		E	・被処理物が特定されるもの
	D	・加熱蒸発により除去		F	・・・燃料関連炉心部材の切断
	E	・機械的にかき取り除去		G	・・・バ - ナブルポイズン集合体の切断
	F	・清浄金属との接触により除去		H	・・・配管の切断
	Z	その他のもの		J	装置に特徴
9/30	・・・	処理方法		K	・補助的装置
	S	金属の処理方法		M	破碎、粉碎
	T	廃原子炉の処理方法		N	・深冷破碎
	Z	その他のもの		Z	その他のもの
9/30 101	・・・	脱水、乾燥によるもの	9/30 535	・・・	廃炉、コンクリ - トの、
9/30 501	・・・	固定化処理		A	解体工法に特徴
	V	特定の無機 - 有機混合固化マトリックスによるもの		B	・作業環境を考慮した工法
	Z	その他のもの		C	・解体位置、順序等に特徴
9/30 511	・・・	固化マトリックスが無機質であるもの		E	装置に特徴
	A	特定の固化結合剤の使用		F	・補助的装置に特徴
	B	・ケイ酸アルカリの使用		Z	その他のもの
	Z	その他のもの	9/30 541	・・・	圧縮減容
9/30 515	・・・	セメントを用いて固化		A	特定廃棄物の圧縮減容
	A	方法に特徴		B	・廃フィルタ - の圧縮減容
	C	・前処理に特徴		C	・廃棄物収納済容器の圧縮減容
	F	・セメント、混和材の材質に特徴		E	装置に特徴
	G	・養生、硬化工程に特徴		Z	その他のもの
	H	使用装置に特徴	9/30 551	・・・	溶融減容
	Z	その他のもの		A	特定廃棄物の溶融減容
9/30 517	・・・	セラミックス化して固化		B	・マイクロ波加熱によるもの
	A	使用原料の材質、生成物組成に特徴		C	・金属廃棄物の溶融減容
	C	使用装置に特徴		D	・・・誘導加熱によるもの
	Z	その他のもの		E	・・・エレクトロスラグ溶融法によるもの。
9/30 519	・・・	ガラスにより固化		G	被処理物の特定されない溶融減容
	A	方法に特徴		H	・マイクロ波加熱によるもの
	C	・使用原料の材質、生成ガラス組成に特徴		J	・誘導加熱によるもの
	K	使用装置に特徴		K	・バ - ナ、ト - チを用いるもの
	P	処理工程の監視、制御		Z	その他のもの
	Z	その他のもの	9/30 561	・・・	化学薬品による溶解、分解
9/30 521	・・・	固化マトリックスが有機質であるもの		A	有機物の酸化分解
9/30 525	・・・	アスファルトを用いて固化		B	・酸素含有気体による酸化
	A	方法に特徴		C	・過酸化水素と触媒による酸化
	B	・添加剤の材質に特徴		D	・硫酸と硝酸または窒素酸化物の併用による酸化
	D	使用装置に特徴		F	溶解
	Z	その他のもの		Z	その他のもの
9/30 527	・・・	合成樹脂を用いて固化	9/30 571	・・・	廃イオン交換樹脂の処理
	A	方法に特徴		A	特定物質を共存させた固化処理
	B	・熱硬化性樹脂の使用		B	吸着放射性核種の溶離

	C	クラッドの分離		H	・固化剤が2段階以上充填されるもの
	D	両性樹脂の相互分離		J	・多重容器状態で収納
	E	焼却		K	・内部容器が透過性のもの
	F	熱分解		L	充填後に加圧および/または加熱されるもの
	G	湿式酸化		M	ガラス固化体の容器充填
	H	脱水減容		P	容器充填、収納状態の監視
	Z	その他のもの		Z	その他のもの
9/30 581		・・・ペレット化〔廃液乾燥粉体のペレット化を含む〕			
	A	造粒方法が特定化されているもの	9/36 521	・・・容器の蓋締め	
	B	・加圧により造粒		A	蓋締め装置
	C	造粒バインダ - の使用		B	・その補助装置
	D	異なる廃棄物を混合造粒		Z	その他のもの
	E	造粒装置の運転制御	9/36 531	・・・容器の施設内移送	
	F	造粒後のペレットの後処理		A	コンベアでの移送
	Z	その他のもの		B	クレ - ンでの移送
9/32		・・・焼却によるもの		C	台車での移送
	A	焼却方法に特徴		D	移送用補助手段
	B	・マイクロ波、誘電加熱、通電加熱等特殊加熱手段の利用		Z	その他のもの
	C	・燃焼排気の処理に特徴	9/36 541	・・・貯蔵	
	F	焼却装置に特徴		A	乾式貯蔵
	G	・固体粒子を用いた焼却装置、例、流動床、転動床〔B優先〕		B	・筒状ピットに積重ね貯蔵
	H	焼却対象物の投入、供給に関するもの		C	・筒状ピットの細部
	J	焼却灰分の排出に関するもの		D	・地下貯蔵
	K	焼却状態の監視、測定を行っているもの(制御を含む)		E	・収納容器周囲層材料に特徴
	Z	その他のもの		H	湿式貯蔵
9/34		・・・固体廃棄物処分		M	施設建造方法
	A	水中処分(貯蔵を含む)		Z	その他のもの
	B	・海洋放棄			
	C	地下貯蔵			
	E	非かん詰、包装状態での貯蔵時の補助部材			
	Z	その他のもの			
9/36		・・・かん詰によるもの;包装によるもの			
	F	廃棄物の包装			
	G	容器詰めされた廃棄物の再取り出し			
	Z	その他のもの			
9/36 501		・・・収容容器の材質、構造〔G21F5/00優先〕			
	A	容器材料に特徴			
	B	・ドラム缶の内外層材料に特徴			
	C	蓋、密閉部分の構造に特徴			
	F	多重容器構造			
	G	移送、一時収納用容器構造			
	H	容器の補助的細部構造			
	J	耐衝撃性、放熱性を工夫した構造			
	Z	その他のもの			
9/36 511		・・・容器への充填、充填後の処理			
	A	充填装置			
	B	・粉粒体の充填装置			
	C	充填前の前処理、例、選別			
	E	容器へ固化剤と共に収納			
	F	・先に充填した廃棄物に固化剤注入			
	G	・容器内で固化剤と混合			